

事業一覧

●特別陳列（△印は定例的な陳列）

△古筆と手鑑 一月四日（水）～一月二十九日（日）
新館 13室 担当 下坂 守

△狛犬 一月四日（水）～三月十九日（日）
新館 6室 担当 伊東史朗

△人形 三月二日（木）～四月九日（日）
新館 14・17室 担当 河上繁樹

△新収品展Ⅰ 五月三十一日（水）～六月二十五日（日）
新館 12・17室

△新収品展Ⅱ 一田村伎都子コレクション 六月二十八日（水）～七月三十日（日）
新館 13・14・15・16室

「丹山応挙――抒情と革新」
会期 七月四日（火）～八月六日（日）
会場 京都国立博物館本館
主催 京都国立博物館・真言宗總本山東寺・朝日新聞社・朝日放送
後援 NHK京都放送局・京都新聞社

『獅子・狛犬』特別陳列目録 二月
特別陳列「狛犬」の概説、および出品作品の解説付き総目録。A4判、総五一页、作品件数一七件。額価千二百円

「秀吉とねねの寺 高台寺の名宝」特別展観目録 二月
特別展観「秀吉とねねの寺 高台寺の名宝」の概説、および出品作品の解説付き総目録。A4判、総一九八頁、作品件数一四二件。額価二千円
●特別展観

『秀吉とねねの寺 高台寺の名宝』
会期 二月一日（水）～二月二十六日（日）
会場 京都国立博物館新館 11・13・17室

『学叢』第十七号 三月
当館職員による研究紀要。論文一編、作品紹介三編、講座録一編、研究隨想一編、修理報告などを収録。A4判、総一四八頁。額価三千円。

『サンフランシスコ・アジア美術館所蔵 東洋美術』
会期 十月十七日（火）～十一月二十六日（日）
会場 京都国立博物館新館 8・12室

『東寺国宝展』特別展覧会目録 四月
特別展覧会「東寺国宝展」の概説、および出品作品の解説付き総目録。A4判、総二六二頁、作品件数一二七件。額価二千二百円

「円山応挙——抒情と革新——」特別展覧会目録 七月

特別展覧会「円山応挙——抒情と革新——」の概説、および出品作品の解説付き総目録。A4判、総二三八頁、作品件数八六件。額価一千二百円

「漆黒と黄金の日本美——蒔絵」特別展覧会目録 十月

特別展覧会「漆黒と黄金の日本美——蒔絵」の概説、および出品作品の解説付き総目録。A4判、総二三三頁、作品件数二二一件。額価千五百円

●シンポジウム

研究発表と座談会「明王の図像」

主催 仏教美術研究上野記念財団助成研究会（代表藤澤令夫）

期日 平成七年五月九日

会場 京都国立博物館

参加者 約一五〇名

研究発表 インドの明王像——とくに集合明王像の成立に關して——（頼富本宏）、仁王経図像の伝来——仁王経五方諸尊図を中心として——（井ノ上徹）、大元帥明王の図像（有賀祥隆）、五大尊の図像と造形

（泉 武夫）

座談会 「明王の図像」（司会 伊東史朗）

●国内における調査研究

東アジアにおける仏教美術の受容と交流 担当 泉武夫ほか

金戒光明寺の文化財調査 担当 伊東史朗ほか

●海外における調査研究および出張

狩野博幸 一月一一日～一月十九日 アメリカ合衆国

フランク・ロイド・ライト財団の所属する屏風を中心とする近世絵

画の調査および研究

西上 実 二月二〇日～二月二七日 アメリカ合衆国

特別展覧会「サンフランシスコ・アジア美術館所蔵

東洋美術」陳列

灰野昭郎 三月九日～三月一七日 フランス、イギリス

特別展覧会「蒔絵」陳列品出品交渉

三月二八日～三月三〇日 大韓民国

難波洋三

先史時代遺物調査

伊東史朗 七月三一日～八月二日 大韓民国

仏像調査

泉 武夫 八月九日～八月二一日 大韓民国

湖巖美術館「大高麗展」調査研究

久保智康 八月二三日～八月二七日 大韓民国

高麗時代金工品の調査

難波洋三 八月二八日～一月二八日 イギリス、スウェーデン、フランス、

ギリシア、イタリア、中華人民共和国

青銅器文化発達過程の比較研究（平成7年度文部省在外研究員）

九月八日～九月一〇日 大韓民国

高麗写経及び高麗版本に関する調査研究

伊東史朗 九月三〇日～一〇月七日 アメリカ合衆国

特別展覧会「サンフランシスコ・アジア美術館所蔵

東洋美術」陳列

西上 実 九月三〇日～一〇月七日 アメリカ合衆国

特別展覧会「サンフランシスコ・アジア美術館所蔵

東洋美術」陳列

山本英男 一〇月一四日～一〇月二三日 アメリカ合衆国

特別展覧会「室町時代の狩野派」陳列品の事前調査及び出品交渉

一月一五日～一月二二日 フランス

特別展覧会「蒔絵」陳列品の返却

一二月一七日～一二月二〇日 大韓民国

伊東史朗

仏像調査